

ています。フクシマ化学は、「創る」「造る」「伝える」、市場創造型を目指したビジネスを展開しております。「モノ×コト」がテーマとなっております。製造の造るですが、高い自社技術力を活かしながら市場の自動車関連、スポーツの関連、医療関連等々、様々なプラスチックの製品を製造しております。水回り設備の関係が多くて、売上げの8割が水回りとなっております。TOTO (Lixil) さんや、国内の水栓金具メーカーさんと直接取引をしています。キッチン・バス・トイレ等のプラスチックの製品をお納めさせて頂いています。自動車の部品は、アクリルのテールランプ、ライト、ルームランプ、その他、装飾部品等の製造をしています。製品の企画設計から始めて金型の製造、第1工場で行っている射出成型、成形したものを研磨しまして、その後メッキ、塗装、印刷、組立、と付加価値を付けながら製品をどんどん作りこんで行きます。次に「伝える」ですが、2010年にイゾラフェリーチェ (if) という商品ブランドを立ち上げました。もともと樹脂の高い技術力がなかなか市場に伝え切れないと言う所がありまして、シャワーヘッドと言う媒体を用いて世の中に伝えて行く事で、ブランド「if」イゾラフェリーチェを立ち上げあげました。そのマイクロナノバブルシャワーは界面活性作用により高い洗浄効果により汚れをしっかりと落とします。ヘッドの自制製品ラインナップを紹介しますと、Nude ヌード・CASA カーサー・「雅」は木製のシャワーで、職人の技術が柔らかな肌当たりを、しなやかに実現しています。BEAU ビューは水力発電の力でシャワーヘッドの中で発電させ、LEDを照射させる事で肌に効果があります。次に重炭酸バブルシャワーですが、東京のメーカーさん共同開発で造っています。このバース炭酸はお風呂に入れるとイオンを感じることで体を温め血流を促進させ、ビタミンCの効果と汚れを落とします。皆様の見学パンフ封筒にBARTH (炭酸入浴剤) 試供品を差し上げていますのでご利用下さい。重炭酸タブレットはフクシマ化学の技術と重炭酸の技術と掛け合わせて重炭酸ダブルシャワーです。より良いバスタイムを楽しんで頂けたらと思います。(説明後、自社製品のビデオを鑑賞しました。)

#### ■One by One 担当者様よりご説明



◇皆さんこんにちは。One by One、につきましては、フクシマ化学プラスチック成形のモノづくりに対しまして、コトづくりのグループになります。一昨年に設立しました。現在3つのキーワードで展開しております。一つ目が、企業価値創造。これからの企業は生き延びて行く中で、品質の良いサービスのモノだけを展開していくのではなくて、いかに企業が自分たちの価値を発信しそれを表現して行くか。これをブランディングと言っていますが、皆さんと一緒に計画、創造して行くという事を大切にしています。2つ目に「モノ×コト」One by One は中小企業さんのモノづくり対象とした事業を展開しています。いかにコトを紐づけられ

るかと言う事で、例えば、一過性の取り組みではなくて、コトづくりが価値ある創造か、市場の損失にならない様な戦略的な取り組みをしています。3つ目、これから日本企業は変化して行く中で、やはり地方の強み、東京がもっている強みを上手に掛けあわせながらモノづくりに東京の市場であったりとか、発信力を上手に噛み合わせて行くそんなテーマを持って3つのキーワードで展開しています。少し実績をご紹介させて頂きます。エリアで言いますと、岐阜県、愛知県、熊本県の事業所様のお手伝いをさせて頂いています。内容としましては、ホームページのリニューアル、展示会出店等のサポート、企業さんのコラボ、商品開発の案件等一緒させて頂いています。特にホームページのリニューアルに関しましても企業さんの本来の持っている強みをどう表現していくか、テーマである企業価値創造へ繋げるように心がけております。多くの事業者さん、経営者の方々とお話しさせて頂くのですが、どの事業さんもこれから世の中変わっていくのに対して、自社として何か変えて行かなければならないと思っても、どうやって変えていくのか、どう踏み出せば良いのか、その第一歩が、果たすべきゴールに着けるのか、社員が付いてくれるのか、と色々心配をされています。私たちとしましても、その企業さんが、その企業さんごとの創造が、本当に求めているモノが何なのだろうと、言う事を一生懸命考えてきました。私たちも設立して1年半になりましたが、代表の福島を始めどうやったら企業さんが求めていることに、どう寄り添えるのかと一緒に模索して参りました。フクシマ化学の社内報は、カフェスペースにありますので後程ご覧頂きたいと思えます。社内報は事業の中核にしている事業者が増えて来ています。これからの中小の企業さんにとって本当に必要な企業価値を提案して行くことと、One by Oneの創設したフクシマ化学にとって、製造業に新しいスタイルとして商品開発企画・発信を行って、常にチャレンジし歩んで参りました。これからもフクシマ化学は協創の時代へ向け、企画力を強みとして多種多様にわたる企業様とモノづくり・コトづくりをご一緒して行きたいと思っております。今後とも宜しくお願い申し上げます。

るかと言う事で、例えば、一過性の取り組みではなくて、コトづくりが価値ある創造か、市場の損失にならない様な戦略的な取り組みをしています。3つ目、これから日本企業は変化して行く中で、やはり地方の強み、東京がもっている強みを上手に掛けあわせながらモノづくりに東京の市場であったりとか、発信力を上手に噛み合わせて行くそんなテーマを持って3つのキーワードで展開しています。少し実績をご紹介させて頂きます。エリアで言いますと、岐阜県、愛知県、熊本県の事業所様のお手伝いをさせて頂いています。内容としましては、ホームページのリニューアル、展示会出店等のサポート、企業さんのコラボ、商品開発の案件等一緒させて頂いています。特にホームページのリニューアルに関しましても企業さんの本来の持っている強みをどう表現していくか、テーマである企業価値創造へ繋げるように心がけております。多くの事業者さん、経営者の方々とお話しさせて頂くのですが、どの事業さんもこれから世の中変わっていくのに対して、自社として何か変えて行かなければならないと思っても、どうやって変えていくのか、どう踏み出せば良いのか、その第一歩が、果たすべきゴールに着けるのか、社員が付いてくれるのか、と色々心配をされています。私たちとしましても、その企業さんが、その企業さんごとの創造が、本当に求めているモノが何なのだろうと、言う事を一生懸命考えてきました。私たちも設立して1年半になりましたが、代表の福島を始めどうやったら企業さんが求めていることに、どう寄り添えるのかと一緒に模索して参りました。フクシマ化学の社内報は、カフェスペースにありますので後程ご覧頂きたいと思えます。社内報は事業の中核にしている事業者が増えて来ています。これからの中小の企業さんにとって本当に必要な企業価値を提案して行くことと、One by Oneの創設したフクシマ化学にとって、製造業に新しいスタイルとして商品開発企画・発信を行って、常にチャレンジし歩んで参りました。これからもフクシマ化学は協創の時代へ向け、企画力を強みとして多種多様にわたる企業様とモノづくり・コトづくりをご一緒して行きたいと思っております。今後とも宜しくお願い申し上げます。

#### ■工場見学

